



第58号

2022年
早春号



— KOMEITO —
公明党

松原市議会議員

み え まつ きよ こ

三重松 清子

ひまわり通信

発行責任者：三重松 清子 後援会

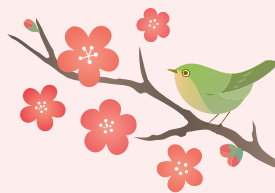
〒580-0017 松原市柴垣1丁目9-13 TEL&FAX(072)333-1478



みなさま、こんにちは! 三重松 清子です。



2022年がスタートして、はや1ヶ月が経とうとしています。皆さまいかがお過ごしですか? 昨年末には、漸く落ち着いたかのように思えたコロナでしたが、また感染拡大と勢いを増しています。すでに松原市において3回目のコロナ予防接種が始まっています。接種券が届きましたら予約をして頂きますようお願い致します。そして、基本に立ち返り手洗い、うがい、換気、3密を避けた生活で感染予防をよろしく願いいたします。今年も皆様のお声をしっかり市政へと届け、**「住んでよかった、住みたいまち松原」**構築を目指して参ります。どうかよろしくお願い致します。



12月10日

澤井市長と共に斉藤国土交通大臣へ 3点にわたり要望書を提出しました。

- 1, 阪神高速喜連瓜破付近橋梁架け替え工事について
- 2, 河内松原第2踏切道の安全確保について
- 3, 三宅土地区画整理事業について



安心・安全の街づくりの推進

要望が
実現
しました!



▲上田元町商店街道路整備(ガス管敷設工事と共に整備)。以前から市民の声で再三要望していました。



▲松原ポンプ場『水の広場』の表示を分かりやすく新設。中央環状からの入口が分からないとの声があり要望。



▲岡5丁目岡公園の休憩所が老朽化のため撤去され新設。



▲松原市文化会館1階(元喫茶店)に図書館ボランティアルーム新設。



▲上田2丁目下水管の入れ替え、側溝改修。



▲柴垣1丁目柴垣会館前側溝の改修。



▲新堂1丁目歩道の設置。



新型コロナウイルスワクチン(3回目)の接種について

問 どのような手順で開始するのか。

答 令和4年1月から3回目の接種を始める。接種が可能となる方から順次クーポン券付予診票を送付。近くの医療機関に予約し、1月20日から接種開始。

※今後、対象年齢等、接種体制の更新が想定されることから国・府の動向を注視し、松原市医師会、薬剤師会と緊密に連携を取り、希望される方がスムーズに接種できる体制の確保に努める。

要望 交差接種等市民の不安を払拭し、徹底した情報提供を！

要望 2回目接種後の転入者について漏れの無いように



疾病予防と健康増進について

(1) 若い世代の健康手帳(アプリ)の作成について

問 40歳以上の方は特定健診やがん検診受診時に健康手帳が発行されているが、若い世代にも必要。健診結果等記録できるアプリ作成の検討を！

答 人生100年時代の健康づくりのためにも、若いうちから健康に関心を持ってもらうことが重要。健康手帳アプリの活用を含め調査、研究する。

(2) 子宮頸がんワクチン定期接種について

問 厚生労働省は積極的勧奨を再開することを決めた。本市は独自事業として高校3年生まで接種期間の延長をしている。今後の周知について問う。

答 平成25年6月から積極的勧奨が差し控えられた際も保健事業案内やホームページ等で適切に周知を行ってきた。対象者には、接種方法やワクチンの安全性、有効性について、個人通知等により積極的に接種勧奨を行っていく。
※おおよそ6か月の間に3回接種 対象年齢を超えると自費で合計約5万円

要望 キャッチアップ接種についても適切な周知を！

(3) 带状疱疹ワクチンの高齢者助成について

問 市民から要望がある。少しでも助成があれば接種しやすく、健康増進につながる検討を！

答 带状疱疹は免疫力低下等の要因で発症し、発症後の神経痛は高齢者に多いと認識している。ワクチンの予防効果や国の動向等を注視し、助成について調査研究していく。



福祉文教委員会 質問

令和3年12月13日

QRコードから議会の
映像が見れます ▶



1、子育て世帯への臨時特別給付金について

一括で10万円の現金支給を年内にできるよう体制整備を！
0歳児は、令和4年3月31日生ままでが対象
児童手当非該当年齢者(16～18歳)は、申請を！

防災士の養成と今後の活動について

問 昨年10月、2日間にわたり、市役所において防災士資格取得研修講座が開催された。今後の防災士養成の方向性について問う。



答 松原防災士会への加入や避難所となる各学校における避難所運営ネットワークへの参加等地域の防災リーダーとしての活躍を期待。市内小・中学校22校で防災のアドバイザーとして避難所運営に、各校5名程度の方が携わっていただければと考えている。

要望 今後の開催について日程等早期に周知し、多くの方が受講できるよう配慮を！

わかば認定こども園開園後の状況について

問 令和3年4月に本市で初めての公立認定こども園わかば保育園が開園。開園後の状況について

答 幼稚園教諭と保育所保育士が約5年間にわたり勉強会を行い、準備を進めてきた。想定していなかった課題の発生もあるが日々のミーティングにより課題解決をしている。

参考 未就学児に対して一体的な教育と保育を行う幼保連携型認定こども園は、保護者が働いているか否かにかかわらず利用することができるため、保護者の就労状況が変化した場合でも、通い慣れた園を継続して利用できることが特徴。



松原市臨時プレミアム付商品券事業について

問 検証と今後について

答 過去最大の30%のプレミアム率をつけ、総額10億4,000万円の商品券を発行。商品券8万冊発行。販売数は7万9,825冊(99.7%の販売率)。換金は、販売した7万9,825冊に対し約7万9,780冊(換金率99.9%)。取扱加盟店は、過去最多の734店舗の参加。市民アンケートから商品券の額面以上におよそ4億円の消費があった。今回の事業費が10億4,000万円で合算すると14億4,000万円の市内消費があり、市内消費喚起に十分に効果があった。

問 取扱加盟店にならなかった店舗理由は何か。

答 高齢の事業主、登録や商品券の換金の手続に手間がかかるため

要望 今後、事業の検証を通して取扱加盟店になって頂けなかった店舗や高齢の事業主にも喜んで頂ける商店街の活性化に繋がる仕掛けの検討を！



65歳以上の方が、
スマートフォンを初めて
購入した方に5,000円を交付!!

スマホデビュー



※申請期限：
令和4年3月31日(木)までの申請受付分
※詳しくは 高齢介護課まで
スマホからスマホへの機種変更は除きます。